

質 問 順 位	5	質 問 者	山 本 正 信 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 市役所改革について	1. 過去の行財政改革で部の数は減りましたが、現在部長級職員が各部に複数います。将来どの程度まで減らすお考えがあるのか、市長に伺います。		
2. 農業行政	1. 米政策の転換について	1. 現在、国では来年度以降の米政策を転換し、将来米の生産調整を廃止して、農家の自主性にゆだねることを検討しております。セーフティーネットとして飼料用米の作付に対して助成金を増額するという内容の米政策が決定されようとしております。また、米の直接支払交付金も今年度の2分の1となり将来廃止する内容であり、主要転作作物である麦・大豆・そばなどの補償水準も不透明です。滝川市内の米作が主体の農家が受ける影響はかなりの額になります。現在の情報を元に試算すると、米の直接支払い交付金だけで1億7,600万円の減額になります。そして米価も下落傾向にあり収入減少は避けて通れません。これらの状況を踏まえて新たな滝川農業の構築を図る必要がありますがお考えを伺います。		